

じん3プロジェクト

事業者名 じん3プロジェクト

団体概要

住所	〒410-0873 静岡県沼津市大諏訪 8 3 7-2		
団体名	じん3プロジェクト		
代表者	野口 繁明		
電話番号	055-924-3661		
メールアドレス	info@be-squett.com		
担当者	世古 真一	担当者連絡先	070-5551-8483

「じん3」とは、ワークショップの方法を象徴化した名前です。参加者それぞれの人生の文化芸術に関することで大事にしている3つのことを、発表し共有することで会員同士の才能を引き出し、活用できるような議論を進めていきます。まずは、その人材育成をしつつシンクタンクを作る方向性を持った交流サロンとして運営し、自立連帯型の組織運営ができることを目指します。

動機

2017年10月リノベーションまちづくりに西村浩氏の
「どこもかしこも駐車場・エリアの価値を上げなければ沼津の未来はない」
との講演に感動

目的

エリアの価値を上げる
エリアの価値を上げるとは単純な土地利用形態の変化ではない

エリアの価値を上げる = エリアに芸術と文化の分野で貢献できる仲間がいること

沼津市に「芸術と文化の分野で貢献」できる仲間作りを目的とし、セミナーやワークショップを開催して、協働人材の育成を目指します。

仲間を作る手法

- 1 発起人2名のネットワークによる会員の確保
- 2 会員それぞれが、人生の中で影響を受けた3つの本、人、できごと、建物、映画、音楽、絵画等を紹介

影響を受けた3つを重視する根拠

自分が動かされた力（要因）は、他人を動かす力でもある。

人を動かす要因は何か、人を繋げる要因は何か

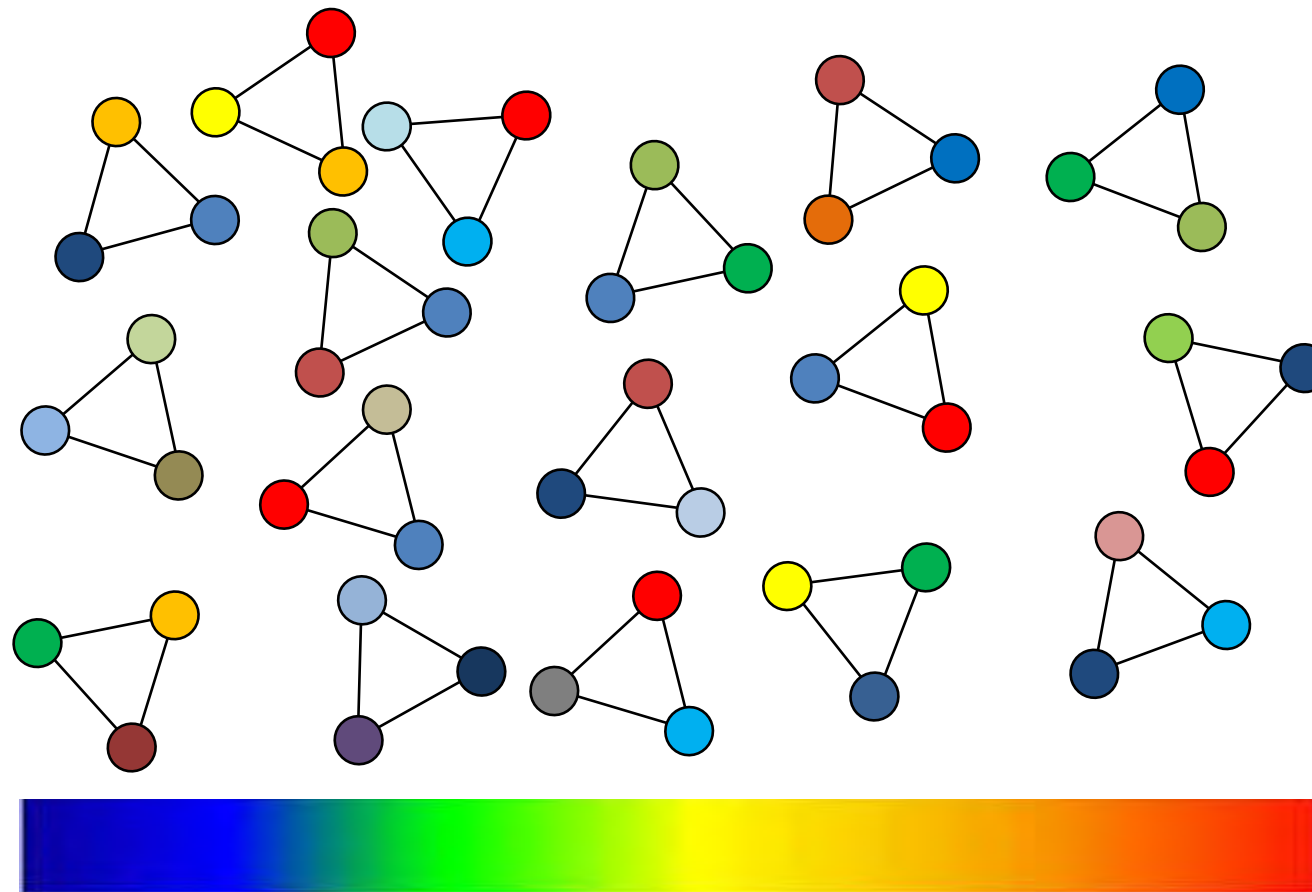
会員の共通項となり得る、影響を受けた力（要因）の把握

鳥の視点・蟻の視点からの力（要因）の分析と共有

共通項となり得る、影響を受けた力（要因）の把握と認識の手法

(イメージ図)
色分けを使用した例示

会員各自が持つ、人生で
影響を受けた三つの力の
模式図



赤っぽい

取りまとめの方法

青っぽい

緑っぽい

黄色っぽい

人生賭けた挑戦 ?

人への愛 ?

人との競争 ??

探求心 ?

令和元年度 事業成果

事業のスケジュール	参加者数
2019.4.27 第1回 じん3プロジェクトワークショップ D-villageにて 18:00～20:00	参加者 / 14人
2019.6.20 第2回 じん3プロジェクトワークショップ D-villageにて 11:00～13:00	参加者 / 10人
2019.9.22 第3回 じん3プロジェクトワークショップ D-villageにて 13:00～15:00	参加者 / 7人
2019.11.28 第4回 じん3プロジェクトワークショップ 片浜小学校 図書室にて 8:00～9:30	参加者 / 10人
2019.12.25 じん3プロジェクト設立記念誌 発行	
2020.2.15 今年度の反省会	
2020.2.29 第5回 じん3プロジェクトワークショップ	コロナウイルスで中止



A (明るく)
T (楽しく)
M (前向き)
を理念に
楽しく仲間づくりができた



元年度の結果と今後の活動予定

元年度の共通項

- ① 繋がる仲間の、仲間は永久不滅か。

エリア内の課題 事業承継

片浜エリアには小規模の自営業者が多い。今を生きている私たちのあとも、片浜は安泰なのか。
共通項は、今の繋がりではなく、将来の繋がりの懸念であった。

- ② 繋がる仲間の、集える場所はあるのか。

エリア内の課題 家開き

地区センターに自由に使えるオープンスペースはあるのか。会議室は完全予約制だ。
公の施設でないところを公にする家開きが繋がる仲間づくりの一歩ではないのか。

今後の活動予定

- ① 元年度の問題の検討

- ② 人生で影響を受けた共通の力の抽出と認識

いつでも集まれる仲間づくり、集まれなくても繋がっている仲間づくり
市内イベントの支援と協力

新たな仲間との交流を通じて、地域（片浜・大諏訪線北）の更なる居場所づくりとD-villageにて作家のたまごの発表の場を提供していきたいと思います